

(暫定版)

## 第75回東北学生陸上競技対校選手権大会要項

### *The 75<sup>th</sup> Inter-Collegiate Track & Field Championships of Tohoku*

1. 主催 東北学生陸上競技連盟
2. 運営協力 一般財団法人岩手陸上競技協会
3. 日時 2022年6月3日(金)・4日(土)・5日(日)  
第1日目 開会式 9:30 競技開始 9:45  
第2日目 競技開始 9:30  
第3日目 競技開始 9:30 閉会式 競技終了後
4. 場所 北上総合運動公園北上陸上競技場(競技場コード051020)  
〒024-0051 岩手県北上市相去町高前檀27-36  
TEL 0197-67-6720(北上市体育協会)
5. 競技種目 (○:1日目 ◎:2日目 ●:3日目実施種目 エントリーの関係で変更もある)

#### 男子 22種目

○◎100m ◎●200m ○400m ◎●800m ○1500m  
●5000m ○10000m ○110mH ◎●400mH ◎3000mSC  
○4×100mR ◎●4×400mR ○10000mW  
◎走高跳 ○棒高跳 ○走幅跳 ◎三段跳  
●砲丸投 ○円盤投 ○ハンマー投 ◎やり投 ○◎十種競技

#### 女子 22種目

○◎100m ◎●200m ○400m ◎●800m ○1500m  
●5000m ○10000m ○100mH ◎●400mH ◎3000mSC  
○4×100mR ◎●4×400mR ◎10000mW  
○走高跳 ●棒高跳 ◎走幅跳 ●三段跳  
◎砲丸投 ○円盤投 ○ハンマー投 ●やり投 ◎●七種競技

※オープン種目:男女 ○100m ◎5000m

他種目とのエントリー可

学校ごと出場制限なし

6. 出場資格 2022年度東北学生陸上競技連盟登録者に限る。5月13日(金)までに登録申請すること。
7. 出場制限 ①個人種目(対抗)は各種目1校3名まで出場できる。

②リレー種目は各種目1校1チームとし、6名までエントリーできる。

③同一競技者の出場種目制限はない。

8. 競技規則 2022年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項による。

9. 参加料 ①個人種目(対抗、OP) **1人1種目 2000円**  
②リレー 1チーム 4000円  
③学校分担金 10名まで4000円、5名増すごとに500円増

**※振り込まれた参加料はいかなる理由があっても返金しない。**

10. 申込方法 申込方法

① 団体総括申込書(エントリーファイル内様式IV)

② エントリーファイル(Excel)

① は捺印箇所に**必ず捺印**の上、**pdf形式もしくはjpg形式で提出すること。**

**※エントリーは全てEメールでデータファイルとして添付して提出すること。**

**申込書類は、郵送の必要はない。**

申請中の選手は登録番号欄に『申請中』と明記すること。

11. 申込場所 〒983-0803 宮城県仙台市宮城野区小田原1-5-37  
メゾンドール・ヘンミ1F  
東北学生陸上競技連盟 東北IC運営係  
TEL&FAX 022-706-0624  
**E-mail tohokugakuren.record@gmail.com**  
学連携帯 080-3147-3827

12. 申込期限 **2022年5月25日(水) 正午必着**

**※締切の時点でエントリーデータが揃っていなかった場合、参加を認めない。**

**※申込み期限に間に合わない場合、参加を認めない。**

13. 振込先 振込先 ゆうちょ銀行 仙台小田原支店  
店名(店番) 二二九(ニニキユウ)店(229)  
預金種目 当座  
口座番号 0127498  
口座名称 東北学生陸上競技連盟

**※振込の際は必ず各大学陸上競技部名を明記して振り込むこと。**

**※参加料は振込が完了したらその旨、上記12のメールアドレスにメールをすること。**

14. 表彰 ①男女総合・トラック・フィールド優勝校には、東北学生陸上競技連盟杯を授与する。  
②各種目の優勝者には優勝メダルと賞状を、2位から8位には賞状を授与する。  
③成績の優れた男女各1名を最優秀選手とし、表彰する。

15. 選手の棄権 競技者の棄権は、原則として5月31日18:00までにメールで受け付けた者のみとする。

16. 代表者会議 2022年6月2日(木)午後5時 WEB会議で行う。

17. 宿 泊 別紙参照のこと。(宿泊要項をHPに掲載)

18. 注意事項
- ①アスリートビブスは2022年度当連盟作成のものを使用すること。  
但し、5000m、10000m、3000mSC、10000mWは通しゼッケンを使用する。
  - ③ 対校得点は1位8点、以下7、6、5、4、3、2、1点とする。
  - ④ 本大会では申請記録に基づいて番組編成を行う。2021年4月1日から2022年5月24日までの公認記録のみを申請記録として受け付けるので、樹立した年月日、競技会を提出書類の所定の欄に明記すること。その際、追い風参考記録は公認記録にならないので注意すること。  
リレー種目に関してはメンバーに卒業生こみでも可。
  - ④競技場は全天候型であるので、スパイクのピンは9mm以下を使用すること。但し、走高跳・やり投は12mm以下とする。また、競技シューズについては、800m以上では、底厚25mm以下のシューズを使用すること。
  - ⑤器具を破損した場合は、その競技者の所属する大学より代金を徴収する。
  - ⑥参加者の競技中の発病、負傷に対して主催者は応急処置を行うが、その後の責任は負わない。ただし、2022年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
  - ⑦不足書類など、不備のないよう確認の上、申し込むこと。**万が一、不備があった場合失格とする場合がある。**
  - ⑧部旗のある大学は必ず持参すること。(開閉会式用)
  - ⑨不正スタートは1回で失格となるので、注意すること。
  - ⑩競技に使用する用器具は、すべて主催者側が用意したものを使用すること。ただし、棒高跳用ポール及び投てき物は個人所有のものを使用することができる。投てき物については競技開始1時間前までに競技役員の検定を受けること(検定所は招集所に設け、投てき物は競技者係に預ける)。棒高跳用ポールを郵送する際は、前日の6月12日(木)に届くように送料前払い、時間指定で送ること。また、その旨を公園管理事務所に連絡すること。
  - ⑪大学は要請があった場合、学生審判及び補助員を派遣しなければならない。

<コロナ感染症対策>

- ① 各大学で参加するチームスタッフ全員・関係者の健康管理を大会開催2週間前から大会終了後2週間まで行う。具体的には体温チェックと体調を確認する(別紙による)。
- ② 大会期間中、**選手およびチーム関係者は検温ブースにて検温を行い、当日用体調チェック記録票を提出すること。**
- ③ 万が一、健康観察期間にコロナ感染症が発症した場合には、東北学生陸上競技連盟に報告し、該当者の健康チェックシートの提出、大会当日の行動調査を行い、感染拡大を防止する。連盟は関係行政機関の要望に応じて個人情報を含む健康管理関係書類を提出することがあるので、各大学においては大会終了後も約1ヶ月を目処に保管し、要請に応じて速やかに提出できるようにしておくこと。
- ④ スタンド(メイン・サイド・バック)での大声を出しての応援、および集団応援は

認めない。

- ⑤ チームスタッフが競技者にアドバイスをする際は、マスク着用を義務づける。
- ⑥ コロナ感染症対策により、競技方法が通常と異なることがある。競技注意事項等の確認を必ず行うこと。
- ⑦ 今大会は、選手保護者のみ観戦を許可する。その他一般の観戦は一切認めない。また、観戦するにあたり、観戦者名簿へ氏名等の記入を必ず行う。

19. その他
- ①主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
  - ②大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
  - ③大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。

20. 連絡先
- 不明な点があった場合は上記1 1 申込場所に記載の連絡先まで連絡すること。